

補足説明資料

1 固定資産税・自動車税等の把握について

前回部会の議論を踏まえ、年収・貯蓄等調査票及び家計調査世帯用特別調査票のデザインを工夫し、調査世帯の圧迫感を低減するよう努めつつ、別紙 1～3 のとおり不動産に対する税と自動車に対する税を別々に把握することとしたい。

2 自動車その他の耐久財の保有状況の把握について

世帯の保有する自動車その他の耐久財の保有状況を調査する有益性は否定するものでなく、可能であれば引き続き調査を継続したい項目ながら、全国消費実態調査が抱える現状の課題解決とも照らして総合的に判断することが必要である。

仮に耐久財の中で自動車だけの保有状況に特化するとしても、OECD 基準に照らした等価可処分所得の算出のために項目追加を行った年収・貯蓄等調査票において、更に追加可能なスペースはなく、調査世帯に配布する調査票を 1 枚増やさざるを得ない（簡易調査対象世帯で調査票配布枚数が 1.5 倍となる）。この場合、1) 所得や資産・負債の精度向上を目的として導入を計画した簡易調査の標本規模は縮小せざるを得ず、2) 基本調査における調査世帯選定における代替世帯が増加し、また、3) 簡易調査における有効回答数の減少（回収率の低下）が確実視される。自動車保有の把握については、以下も踏まえれば、調査は断念し、所期の課題解決に重点を置いた調査設計としたい。

① 消費動向調査等

「消費動向調査」（内閣府）は、全国消費実態調査と同様の世帯標本調査であり、毎年調査が行われている。世帯の種類（二人以上の世帯、単身世帯）、世帯主の男女、就業状況及び年齢、世帯の人数、就業者数、学生を除く仕事を探している無業者の有無及び人数並びに年間収入（可処分所得ベース：7 区分）及び主な所得の種類、住宅の種類、住宅ローンの有無、住宅の総床面積で把握した上で、乗用車の保有台数や新車・中古車の別に加え、全国消費実態調査では把握していない買い替え前の使用年数・買替理由などを調査している。

また、（一財）自動車検査登録情報協会では、都道府県別に車種別の保有台数を毎年取りまとめており、国土交通省でも全国の車種別の詳細な保有車両数について行政記録を基に「自動車保有車両数統計」を毎月公表している。

② 自動車保有状況と家計収支の関係分析

自動車保有と家計収支の関係分析については、全国消費実態調査において、これまで自動車保有世帯の家計収支について公表・提供しているが、利用実績は極めて低調であり、利用ニーズが高いとは言いがたい。なお、行政における施策上の利用は皆無である。

コンパクトシティ構想など各自治体における住民のモータリゼーションに関する施策立案において、全国消費実態調査の活用が蓋然的に考えられるものの、局地的で精緻な実態把握の利用には標本規模から考えれば限界があり、また、多数の自治体での施策ニーズがなければ当該施策目的での国の調査の実施意義は成立しがたい。

3 職業分類の表章について

(1) 日本標準職業分類による表章

家計関連統計においては、家計調査を含め、世帯主の職業について、統計利用において多く用いられる就業区分を詳細化する形で分類設定（職業分類と称している）を行い、就業区分に加えて統計利用に供しているところであるが、日本標準職業分類に準拠した職業に関する統計表章は行っていない。

前回部会の指摘・要請を踏まえ、新たに日本標準職業分類に準拠した統計表章について、以下に掲げる点を留意しつつ、大分類（可能であれば中分類）の表章を行う方向で検討することとしたい。なお、この場合も調査票（案）を変更する必要は生じない。

① 現行の職業分類の表章

日本標準職業分類の統計表章は新たな統計利用をもたらす可能性があるとは期待される一方、必ずしも行政機関やOECDなどからの要請はない中、従前から利用され、職業的区分としての有用性を有し、また、家計調査結果との相互比較性を有する現行分類の表章を廃止することは時期尚早と考えられる（廃止する場合も一定期間について新旧の両分類を並行して表章することが望ましい）。

他方で、両分類を表章するためには、アフターコーディングによる分類格付業務を二重に行う必要があり、公表までの限られた期間の中で行うためには集計業務に優先度を設ける必要がある。下記②の課題をクリアする必要もあることから、まずは現行の分類表章を優先し、日本標準職業分類に準拠した統計表章については、段階的に行う公表スケジュールの中において追加的に対応する方向で検討したい。

② 業務処理のリソース確保

上記①のとおり、アフターコーディングによる分類格付業務を二重に行う必要があるが、発生する追加的な業務を地方公共団体においては行える状況にはなく、対応する場合も統計センターにおいて一括して処理することで検討せざるを得ない。他方で、同センターでは厳しい人員削減にも取り組んでいる中にあり、新たに業務設計及びシステム

整備並びに符号格付処理を行うに当たって、必要となる経費及び要員の確保（民間に委託する場合も含む）は必ずしも容易ではなく、関係機関との協議も含め十分な検討が必要である。

（２） 世帯主以外の世帯員に関する調査

世帯主だけではなく、世帯員全員について職業を調査することは、統計利用・分析に有益な情報を加えることになる一方、世帯の記入負担は増し、また、世帯の忌避感をより強めることとなり、次回調査に向けて解決を図るべき主要課題の一つである非標本誤差の抑制や調査事務の減量・効率化に支障を及ぼしかねない側面がある。

統計表章・利用においては、世帯主の属性に関するものが中心（ほとんど）であり、また、配偶者その他の世帯員についても、現行職業分類の大分類に相当する就業区分及び従業上の地位の統計作成・分析は可能である。また、世帯員全員の分類格付けとなれば業務量は倍増し、（１）の日本標準職業分類の適用も視野に入れるとするとその厳しさは一層増大することとなる。

日本標準職業分類の統計表章は新たな統計利用をもたらす可能性があるとは期待されるものの、利用実績はまだない状況の中で、世帯員全員について調査することは、上記を踏まえるとリスクが大きいとも考えられ、少なくとも次回調査では調査全体の確実な実施に重点を置くこととし、見送ることとしたい。

全国消費実態調査



政府統計

年収・貯蓄等調査票

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

(記入のしかた)

- 数字で記入する欄は、 の枠内には数字を1文字ずつ記入してください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- の欄は記入しないでください。

○ の記入例



数字の記入例



I 年間収入について

あなたの世帯の過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）の収入（税込み）はだいたいどれくらいになりますか。

- 収入のある各世帯員について収入の種類ごとに金額を記入してください。
- 世帯主は、名目上の世帯主ではなく、一緒に住んでいて、かつ「**家計上の主たる収入を得ている人**」としてください。
- 「**家計上の主たる収入を得ている人**」が3か月以上不在の場合は、世帯員の中から代表者を選び、世帯主としてください。
- 他の世帯員は、③、④のそれぞれ該当する世帯員の合計を記入してください。
- だれの分かはっきりしないものは、世帯主の分に含めて記入してください。
- 退職金、土地・家屋、株式などの財産売却によって得た収入及び相続した預貯金など一時的な収入は除いてください。

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

収入の種類	① 世帯主	② 世帯主の配偶者	他の世帯員	
			③ 65歳未満	④ 65歳以上
(1) 勤め先からの年間収入 〔単身赴任、出稼ぎなどで不在の家族からの収入は、IIに記入してください。〕※1	(億) 千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(2) 農林漁業収入 ※2	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(3) 農林漁業以外の事業収入 ※2	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(4) 内職などの年間収入 ※2	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(5) 家賃・地代の年間収入 ※2	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(6) 公的年金・恩給	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(7) 社会保障給付金(公的年金・恩給以外) 〔雇用保険からの給付金、児童手当、生活保護など〕	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(8) 企業年金受取金	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(9) 個人年金受取金	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(10) 利子・配当金	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(11) その他の年間収入 〔名称を具体的に記入してください〕	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円	千 百 十 一 万円
(12) 現物消費の年間見積額 (自家産物・自分の店の商品)	千 百 十 一 万円			

(記入上の注意点)

- ※1 毎月支給される本給、扶養手当、役付手当のほか、超過勤務手当、出来高歩合金、賞与・その他の臨時収入などを含めた勤め先からの収入総額を記入してください。事業経営のかたわら勤めている人の場合、その勤め先からの収入もここに記入してください。
- ※2 売上高から、仕入高、材料費、人件費、事業税、固定資産税などの経営上の諸経費を差し引いた純益を記入してください。

II 仕送り金について

あなたの世帯が過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）に親族などから仕送りしてもらった額、親族などに仕送りをした額はだいたいどれくらいになりますか。
※単身赴任の家族などから仕送りをしてもらった額も(1)に記入してください。

(1) 親族などから仕送りをしてもらった額

(2) 親族などに仕送りをした額

千 百 十 一 万円

千 百 十 一 万円

Ⅲ 企業年金掛金・固定資産税などについて

あなたの世帯が過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）に支払った年金掛金や税金のうち、以下の合計額はどれくらいになりますか。

- | | | |
|--|--|---|
| (1) 企業年金の掛金（本人負担分のみ） | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | 百 十 一
<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| ※厚生年金保険や国民年金の保険料，個人型確定拠出年金（iDeCo）の掛金は含みません。
※会社や勤め先が負担している掛金は除いてください。 | | |
| (2) 固定資産税・都市計画税 | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | 千 百 十 一
<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| ※事業用に納めている税額は除いてください。 | | |
| (3) 自動車税・軽自動車税・自動車重量税 | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | 十 一
<input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| ※事業用に納めている税額は除いてください。 | | |

Ⅳ 貯蓄現在高について

あなたの世帯では、2019年10月末日現在で貯蓄がいくらありますか。

- 次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。
- ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。
- 勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。

- | | | |
|--|--|---|
| (1) 銀行（ゆうちょ銀行を含め
ます）
信用金庫・信用組合
農業協同組合、労働金庫
などの金融機関 | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | (億) 千 百 十 一
<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| 定期預金・定期積金
定額・定期・積立貯金 | | |
| 普通・当座預金
通常貯金 その他の預貯金 | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| (2) 生命保険 損害保険 簡易保険(保険商品・年金商品)
(加入してからの払込総額) | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| ※掛け捨ての保険は含めません | | |
| (3) 貸付信託 金銭信託（額面） | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| (4) 株 式（時価） | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| (5) 債 券（額面） | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| (6) 投 資 信 託（時価） | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| (7) その他（社内預金など） | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| 名称を具体的に記入してください | | |
| (8) 合 計 | | (十億)(億) 千 百 十 一
<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| (9) 上記(8)のうち年金制度が組みこまれている貯蓄 | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |

Ⅴ 借入金残高について

あなたの世帯では、2019年10月末日現在で借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか。

- 借入金の種類ごとに残高を記入してください。
- ここでいう借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。

- | | | |
|--|--|--|
| (1) 月賦・年賦の未払残高 | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | (億) 千 百 十 一
<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| ※乗用車，電気製品などの耐久消費財や衣類などを
月賦・年賦（分割払い）で購入した場合の未払残高 | | |
| (2) 住宅の購入・建築・増改築 土地の購入のための借入金残高 | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |
| (3) その他の借入金残高 | <input type="radio"/> あり
<input type="radio"/> なし | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 |

記入が済みましたら、もう一度内容を確認して、別にお配りした封筒に入れ、密封して、調査員にお渡しください。



市町村番号

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

単位区号

●	●	●
---	---	---

調査世帯番号

●	●	●	●
---	---	---	---

一連世帯番号

●	●	●	●
---	---	---	---

調査票番号

●	●	●	●
---	---	---	---

全国消費実態調査



家計調査世帯用（二人以上の世帯）

住居の構造

<input type="checkbox"/> 木造 (防火木造を除く)	<input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 コンクリート造	共同住宅
<input type="checkbox"/> 防火木造	<input type="checkbox"/> その他 (ブロック造、レンガ造等)	

階段の 階

●	●	●	●
---	---	---	---

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

(記入のしかた)

- 数字で記入する欄は、 の枠内には数字を1文字ずつ記入してください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- と の欄は記入しないでください。

の記入例



I 世帯員に関する事項について

- 「世帯主の配偶者」については、配偶者がいる場合に記入してください。

	世帯主		世帯主の配偶者	
	就 業	非 就 業	就 業	非 就 業
<p>(1) 就業・非就業の別</p> <ul style="list-style-type: none"> 「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人をいいます 上記以外の派遣されている人（パートの派遣店員など）は、派遣元の事業所における呼称について記入してください 契約社員、嘱託などは「その他」に記入してください 	<p>雇用されている人</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 正規の職員・従業員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 労働者派遣事業所の派遣社員 <input type="checkbox"/> その他 	<p>左記以外の人</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 会社などの役員 <input type="checkbox"/> 自営業主 <input type="checkbox"/> 家族従業者 <input type="checkbox"/> 内 職 	<p>雇用されている人</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 正規の職員・従業員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 労働者派遣事業所の派遣社員 <input type="checkbox"/> その他 	<p>左記以外の人</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 会社などの役員 <input type="checkbox"/> 自営業主 <input type="checkbox"/> 家族従業者 <input type="checkbox"/> 内 職
	<p><input type="checkbox"/> 仕事を探している</p>	<p><input type="checkbox"/> 仕事を探していない</p>	<p><input type="checkbox"/> 仕事を探している</p>	<p><input type="checkbox"/> 仕事を探していない</p>
	(3) 就学状況へ		(3) 就学状況へ	
<p>(2) ふだんの1週間の就業時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ふだん残業や副業をしている場合は、それを含めた1週間の合計について記入してください 	<p><input type="checkbox"/> 15時間未満</p> <p><input type="checkbox"/> 15~29時間</p> <p><input type="checkbox"/> 30~34時間</p> <p><input type="checkbox"/> 35~39時間</p>	<p><input type="checkbox"/> 40~48時間</p> <p><input type="checkbox"/> 49~59時間</p> <p><input type="checkbox"/> 60時間以上</p> <p><input type="checkbox"/> 決まっていない</p> <p><input type="checkbox"/> 休業中</p>	<p><input type="checkbox"/> 15時間未満</p> <p><input type="checkbox"/> 15~29時間</p> <p><input type="checkbox"/> 30~34時間</p> <p><input type="checkbox"/> 35~39時間</p>	<p><input type="checkbox"/> 40~48時間</p> <p><input type="checkbox"/> 49~59時間</p> <p><input type="checkbox"/> 60時間以上</p> <p><input type="checkbox"/> 決まっていない</p> <p><input type="checkbox"/> 休業中</p>
<p>(3) 就学状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 在学中の人はその学校について、卒業の人は最終卒業学校（中途退学した人はその前の卒業学校）について記入してください 専修学校・各種学校を卒業の人は『記入のしかた』を参照して記入してください 	<p>在学中</p> <p><input type="checkbox"/> 小学・中学</p> <p><input type="checkbox"/> 高校・旧制中</p> <p><input type="checkbox"/> 専門学校（修業年限）</p>	<p>卒業</p> <p><input type="checkbox"/> 短大・高専・旧制高</p> <p><input type="checkbox"/> 大学</p> <p><input type="checkbox"/> 大学院</p>	<p>在学中</p> <p><input type="checkbox"/> 小学・中学</p> <p><input type="checkbox"/> 高校・旧制中</p> <p><input type="checkbox"/> 専門学校（修業年限）</p>	<p>卒業</p> <p><input type="checkbox"/> 短大・高専・旧制高</p> <p><input type="checkbox"/> 大学</p> <p><input type="checkbox"/> 大学院</p>
	<p><input type="checkbox"/> 1年以上2年未満</p>	<p><input type="checkbox"/> 2年以上4年未満</p>	<p><input type="checkbox"/> 1年以上2年未満</p>	<p><input type="checkbox"/> 2年以上4年未満</p>

(4)は、世帯の状況について記入してください。

<p>(4) 要介護・要支援認定の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 世帯員の中に、「要介護認定」または「要支援認定」を受けている人がいるか否かについて記入してください 「要介護認定を受けている人」、「要支援認定を受けている人」がどちらもある場合は、両方に記入してください 	<p><input type="checkbox"/> 認定を受けている人はいない</p> <p><input type="checkbox"/> 要支援認定を受けている人がいる</p> <p><input type="checkbox"/> 要介護認定を受けている人がいる</p>	<p>居宅サービス・デイサービス・短期入所（ショートステイ）について</p> <p>利用している人がいる <input type="checkbox"/> 人</p> <p>利用している人はいない <input type="checkbox"/> 人</p>
--	---	---

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

Ⅱ 現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について

- ・該当する住宅又は土地を2か所以上所有している場合は、必要とする枚数の調査票を調査員から受け取って記入してください。
- ・家族以外の人と共有名義で所有している場合は、家族の所有分を記入してください。
- ・共同住宅及び長屋建の場合は、家族の所有分を記入してください。なお、所有する住宅の延べ床面積及び敷地面積が不明の場合は、その共同住宅の総住宅面積及び総敷地面積を総住宅数であん分してください。
- ・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください。

(1) 現住居以外の住宅をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除きます)		(2) 現居住地以外の土地(住宅用)をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除きます)	
<input checked="" type="radio"/> 所有している <input type="radio"/> 所有していない		<input checked="" type="radio"/> 所有している <input type="radio"/> 所有していない	
建築時期 <input type="radio"/> 昭和45年以前(1970年以前) <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="radio"/> 西暦 <input type="radio"/> 2019年		山林・農地等でも住宅を建てる目的で所有している場合は、記入してください 所在地 都道府県 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 市郡等 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 区町村 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
住宅の延べ床面積 千 百 + - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> ㎡		敷地面積 千 百 + - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> ㎡	
住宅の構造 <input type="radio"/> 木造(防火木造を除く) <input type="radio"/> 防火木造 <input type="radio"/> 鉄骨・鉄筋コンクリート造 <input type="radio"/> その他(ブロック造・レンガ造など)			

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

Ⅲ 固定資産税などについて

あなたの世帯が過去1年間(2018年11月から2019年10月まで)に納めた税金のうち、以下の合計額はだいたいどれくらいになりますか。 ※事業用に納めている税額は除いてください。

(1) 固定資産税・都市計画税	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	(2) 自動車税・軽自動車税・自動車重量税	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし
-----------------	--	-----------------------	--

Ⅳ 年間収入について

あなたの世帯の過去1年間(2018年11月から2019年10月まで)の収入のうち、以下の収入(税込み)はだいたいどれくらいになりますか。

- 世帯主の分か他の世帯員の分かはっきりしないものは、世帯主の分に含めて記入してください。

収入の種類	① 世帯主		② 他の世帯員	
	(億) 千 百 + -		千 百 + -	
(1) 家賃・地代の年間収入	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし
(2) 社会保障給付金(公的年金・恩給以外)	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし
(3) 企業年金受取金	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし
(4) 個人年金受取金	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし
(5) 利子・配当金	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし	<input checked="" type="radio"/> あり → <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円 <input type="radio"/> なし

※勤め先の年間収入など、(1)~(5)以外の収入については、記入する必要はありません。

Ⅴ 仕送り金について

あなたの世帯が過去1年間(2018年11月から2019年10月まで)に親族などから仕送りしてもらった額、親族などに仕送りをした額はだいたいどれくらいになりますか。 ※単身赴任の家族などから仕送りしてもらった額も(1)に記入してください。	(1) 親族などから仕送りをしてもらった額	(2) 親族などに仕送りをした額
	千 百 + - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円	千 百 + - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 万円

記入が済みましたら、もう一度内容を確認して、別にお配りした封筒に入れ、密封して、調査員にお渡しください。

ご記入ありがとうございました



市町村番号

●	●	●	●	●
---	---	---	---	---

単位区号

●	●	●
---	---	---

一連世帯番号

●	●	●	●
---	---	---	---

調査票番号

●	●	●	●
---	---	---	---

全国消費実態調査



家計調査世帯用 (単身世帯)

住居の構造

<input type="checkbox"/> 木造 (防火木造を除く)	<input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋コンクリート造	共同住宅	階建の <input type="checkbox"/> 階
<input type="checkbox"/> 防火木造	<input type="checkbox"/> その他 (ブロック造、レンガ造等)		

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

(記入のしかた)

- 数字で記入する欄は、 の枠内には数字を1文字ずつ記入してください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- と の欄は記入しないでください。

の記入例



I あなたに関する事項について

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください	(1) 就業・非就業の別	就業 <input type="checkbox"/> 雇用されている人 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 正規の職員・従業員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 労働者派遣事業所の派遣社員 <input type="checkbox"/> その他 仕事を探している	非就業 <input type="checkbox"/> 左記以外の人 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 会社などの役員 <input type="checkbox"/> 自営業主 <input type="checkbox"/> 家族従業者 <input type="checkbox"/> 内職 仕事を探していない	
	(2) ふだんの1週間の就業時間	<input type="checkbox"/> 15時間未満 <input type="checkbox"/> 15~29時間 <input type="checkbox"/> 30~34時間 <input type="checkbox"/> 35~39時間	<input type="checkbox"/> 40~48時間 <input type="checkbox"/> 49~59時間 <input type="checkbox"/> 60時間以上 <input type="checkbox"/> 決まっていない <input type="checkbox"/> 休業中	
	(3) 就学状況	在学中 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 小学・中学・高校・旧制中 <input type="checkbox"/> 専門学校 (修業年限) 1年以上2年未満 <input type="checkbox"/> 2年以上4年未満 <input type="checkbox"/> 4年以上 <input type="checkbox"/>	卒業 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 短大・高専・旧制高 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 大学院 	その他 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1年以上2年未満 <input type="checkbox"/> 2年以上4年未満 <input type="checkbox"/> 4年以上
	(4) 要介護・要支援認定の状況	認定を受けていない <input type="checkbox"/>	要支援認定を受けている <input type="checkbox"/>	要介護認定を受けている <input type="checkbox"/>

II 現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について

- 該当する住宅又は土地を2か所以上所有している場合は、必要とする枚数の調査票を調査員から受け取って記入してください。
- 共同住宅及び長屋建の場合は、あなたの所有分を記入してください。なお、所有する住宅の延べ床面積及び敷地面積が不明の場合は、その共同住宅の総住宅面積及び総敷地面積を総住宅数であん分してください。
- 坪を㎡に換算するときは3.3倍してください。

(1) 現住居以外の住宅をあなたの名義で所有していますか(法人名義は除きます)

所有している 所有していない

建築時期 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 昭和45年以前 (1970年以前) <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 西暦 <input type="checkbox"/> 2019年 	住宅の構造 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 木造 (防火木造を除く) <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> コンクリート造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋 <input type="checkbox"/> その他 (ブロック造・レンガ造など)
住宅の延べ床面積 <input type="checkbox"/> 千 <input type="checkbox"/> 百 <input type="checkbox"/> 十 <input type="checkbox"/> ー m ²	

(2) 現居住地以外の土地(住宅用)をあなたの名義で所有していますか(法人名義は除きます)

所有している 所有していない

※山林・農地等でも住宅を建てる目的で所有している場合は、記入してください

所在地	都道府県	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	市郡等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	区町村	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
敷地面積	<input type="checkbox"/> 千 <input type="checkbox"/> 百 <input type="checkbox"/> 十 <input type="checkbox"/> ー m ²				

III 固定資産税などについて

あなたの世帯が過去1年間(2018年11月から2019年10月まで)に納めた税金のうち、以下の合計額はだいたいどれくらいになりますか。

(1) 固定資産税・都市計画税 あり なし → 千 百 十 ー 万円

(2) 自動車税・軽自動車税・自動車重量税 あり なし → 千 百 万円

※事業用に納めている税額は除いてください。

あなたが「単身赴任・出稼ぎ」→ IIIへ
 上記以外の「その他」→ IIへ

Ⅳ 年間収入について

あなたの過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）の収入のうち、以下の収入（税込み）はだいたいどれくらいになりますか。

(1) 家賃・地代の年間収入	<input type="radio"/> あり → (億) 千 百 十 一 <input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし	(3) 企業年金受取金	<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし
(2) 社会保障給付金 (公的年金・恩給以外) 雇用保険からの給付金、 児童手当、生活保護など	<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし		(4) 個人年金受取金	<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし
			(5) 利子・配当金	<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし

※勤め先の年間収入など、(1)～(5)以外の収入については、記入する必要はありません。

Ⅴ 仕送り金について

あなたが過去1年間（2018年11月から2019年10月まで）に親族などから仕送りしてもらった額、親族などに仕送りをした額はだいたいどれくらいになりますか。 ※単身赴任の家族などから仕送りしてもらった額も(1)に記入してください。

(1) 親族などから仕送りをしてもらった額	千 百 十 一 [] [] [] [] 万円	(2) 親族などに仕送りをした額	千 百 十 一 [] [] [] [] 万円
-----------------------	-------------------------------	------------------	-------------------------------

Ⅵ 貯蓄現在高について

あなたの世帯では、2019年10月末日現在で貯蓄がいくらありますか。

- 次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。
- ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。
- 勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。

銀行（ゆうちょ銀行を含めます）	定期預金・定期積金 定期・定期・積立貯金	<input type="radio"/> あり → (億) 千 百 十 一 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円
(1) 信用金庫・信用組合 農業協同組合、労働金庫などの金融機関		普通・当座預金 通常貯金 その他の預貯金	<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし
(2) 生命保険 損害保険 簡易保険(保険商品・年金商品) (加入してからの払込総額) ※掛け捨ての保険は含めません		<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円
(3) 貸付信託 金銭信託(額面)		<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円
(4) 株 式(時価)		<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円
(5) 債 券(額面)		<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円
(6) 投 資 信 託(時価)		<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円
(7) その他(社内預金など) [名称を具体的に記入してください]		<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円
(8) 合 計			(十億)(億) 千 百 十 一 [] [] [] [] [] 万円
(9) 上記(8)のうち年金制度が組みこまれている貯蓄		<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円

Ⅶ 借入金残高について

あなたの世帯では、2019年10月末日現在で借入金あるいは月賦・年賦の未払残高がありますか。

- 借入金の種類ごとに残高を記入してください。
- ここでいう借入金には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めてください。

(1) 月賦・年賦の未払残高 ※乗用車、電気製品などの耐久消費財や衣類などを 月賦・年賦(分割払い)で購入した場合の未払残高	<input type="radio"/> あり → (億) 千 百 十 一 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円
(2) 住宅の購入・建築・増改築 土地の購入のための借入金残高	<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円
(3) その他の借入金残高	<input type="radio"/> あり → [] [] [] [] [] 万円 <input type="radio"/> なし	[] [] [] [] [] 万円

記入が済みましたら、もう一度内容を確認して、別にお配りした封筒に入れ、密封して、調査員にお渡しください。

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

4

(記入のしかた)

- 記入する欄が 〇 の場合は、右の例のようにぬりつぶしてください。
- 数字で記入する欄は、□ の枠内に1文字ずつ記入してください。

〇 の記入例 年の記入例 〇 昭和 〇 平成 ● 西暦

〇 → ● 1 9 9 6 年

II 自動車、自動二輪車及び原動機付自転車

所有している自動車、自動二輪車及び原動機付自転車について、国産・輸入の別、取得時期、初度登録年、種類を記入してください。

○ 外国で製造された車であっても、日本メーカーの車は国産車に記入してください。

国産・輸入の別	取得時期	初度登録年(年式)	種 類			
			ハイブリッド・電気自動車		ガソリン・ディーゼル車	
〇 国産車	〇 昭和 〇 平成 〇 西暦	〇 昭和 〇 平成 〇 西暦	〇	〇	〇	〇
〇 輸入車	□ □ □ □ 年	□ □ □ □ 年	ハイブリッド車	電気自動車	軽自動車 (3ナンバー以外)	小型乗用車 普通乗用車 (3ナンバー)
〇 国産車	〇 昭和 〇 平成 〇 西暦	〇 昭和 〇 平成 〇 西暦	〇	〇	〇	〇
〇 輸入車	□ □ □ □ 年	□ □ □ □ 年	ハイブリッド車	電気自動車	軽自動車 (3ナンバー以外)	小型乗用車 普通乗用車 (3ナンバー)
〇 国産車	〇 昭和 〇 平成 〇 西暦	〇 昭和 〇 平成 〇 西暦	〇	〇	〇	〇
〇 輸入車	□ □ □ □ 年	□ □ □ □ 年	ハイブリッド車	電気自動車	軽自動車 (3ナンバー以外)	小型乗用車 普通乗用車 (3ナンバー)
〇 国産車	〇 昭和 〇 平成 〇 西暦	〇 昭和 〇 平成 〇 西暦	〇	〇	〇	〇
〇 輸入車	□ □ □ □ 年	□ □ □ □ 年	原動機付自転車 (50cc以下)	普通自動二輪車 (51~125cc)	普通自動二輪車 (126~250cc)	普通自動二輪車 (251~400cc)
〇 国産車	〇 昭和 〇 平成 〇 西暦	〇 昭和 〇 平成 〇 西暦	〇	〇	〇	〇
〇 輸入車	□ □ □ □ 年	□ □ □ □ 年	原動機付自転車 (50cc以下)	普通自動二輪車 (51~125cc)	普通自動二輪車 (126~250cc)	普通自動二輪車 (251~400cc)

この調査票は機械にかかけますので汚したり折ったり丸めたりしないでください

- 取得時期と初度登録年は、右詰めで記入してください。
- 昭和64年・平成元年は、平成1年と記入してください。
- 記入欄の数を超過して自動車などを所有している場合は、必要とする枚数の耐久財等調査票を調査員から受け取って記入してください。

III その他の耐久消費財

I 及び II で記入した品目以外に所有している耐久消費財（一つ当たりの購入価格が10万円以上のもの）がある場合は、品名、所有総数、取得時期別所有数及び購入価格を記入してください。

○ 品名の記入に当たっては、『耐久財等調査票の記入のしかた』を参考にしてください。

品 名	所有総数	取得時期別 所 有 数				購 入 価 格 〔同一品目を複数所有している場合は、総購入価格を記入してください。〕
		過去1年以内	過去1年を超えて5年以内	過去5年を超える時期	不明	
					千 百 十 一 万円	
					万円	
					万円	
					万円	

- 記入欄の数を超過して耐久消費財を所有している場合は、必要とする枚数の耐久財等調査票を調査員から受け取って記入してください。

IV 会員権

ゴルフ、スポーツ・レジャークラブ、リゾートクラブなどの会員権で購入価格が5万円以上のものを所有している場合は、所有数及び購入価格を記入してください。	所有数	+	-	
	(十億)(億) 千 百 十 一			
購入価格				万円

2014 年全国消費実態調査職業分類

世帯区分	職業符号	種類	基準	内容例示
勤労者世帯	1	常用労務作業者	官公庁又は民間に長期間雇用され、主として肉体的労働に従事している者	採鉱員，採炭員，仕上工，鋳物工，金属溶接工，検査工，製図工，分析工，見習工，工事人，印刷工，板金工，めっき工，一般機械器具組立工，電気機械器具組立工，自動車組立工，時計組立工，染色工，家具・建具製造工，紙製品製造工，整備工，塗装工，裁断工，縫製工，文選工，製本工，製版工，植字工，洋裁師，仕立工，クリーニング職，タイル職，石工，乗務員，バスガイド，ボイラーマン，据付機械運転士，電車運転士，自動車運転手，甲板員，航海士，車掌，配達員，集金人，ガードマン，警備員，守衛，用務員，清掃員，雑役作業者，新聞販売人，ダンサー，ウェイター，バーテンダー，大工，とび職，配管工，左官，植木職人，理容師，美容師，エレベーター係，駅貨物掛，販売店員，映写技師，調理師，通いのお手伝いなど
	2	臨時及び日々雇労務作業者	官公庁又は民間に 30 日未満の期間又は日々の契約で雇用され、主として肉体的労働に従事している者	
	3	民間職員	民間の鉱山，工場，会社，商店，病院，学校などに勤め、主として事務的，技術的又は管理的な仕事に従事している者 在日外国政府施設関係を含む。 なお、「9」に分類する者は除く。	会計事務員，一般事務員，経理事務員，庶務書記，仕入主任，人事係長，課長，所長，検事，判事，船長，高級船員，駅長，学校長，警察官，消防士，保線区長，教員，現場監督，新聞記者，医師，薬剤師，工場長，研究者，機械技術者，建築士，造船技術者，電気技術者，大学助手，測量士，タイピスト，電話交換手，鉄道専務車掌，駅出札掛，通信士，カメラマン，看護師，写真師，外交員，デザイナー，保健師，栄養士，講師，ラジオ・テレビアナウンサー，プロデューサー，通訳，図書館司書，農業改良普及員，電子計算機等操作員，速記者など
	4	官公職員 1	中央官庁，その地方支分部局又は国立の病院，学校などに勤め、主として事務的，技術的又は管理的な仕事に従事している者 在日外国政府施設関係は民間とする。 なお、「9」に分類する者は除く。	
	5	官公職員 2	都道府県庁，市区役所，町村役場又は公立の病院，学校などに勤め、主として事務的，技術的又は管理的な仕事に従事している者 在日外国政府施設関係は民間とする。 なお、「9」に分類する者は除く。	

世帯区分	職業符号	種類	基準	内容例示
勤労者	個人営業世帯	6 商人及び人職	独立して小規模（家族でない使用人4人以下）に商品の製造、加工、販売又はサービスを提供する業主 なお、「7」に分類する者は除く。	靴店主、たばこ店主、魚店主、菓子店主、洋品店主、自転車店主、写真店主、染物店主、質店主、理髪店主、表具店主、ブローカー、行商、大工、とび職、左官、植木職人、美容院店主、クリーニング店主、仲買人、アパート経営者、個人タクシー運転手など
		7 個人経営者	独立して個人組織で大規模（家族でない使用人5人以上）に商業、工業、サービス業などを経営してその企画管理に従事する者	大商店主、大工場主、私立病院経営者、私立学校経営者、パチンコ店経営者、食堂経営者、不動産業経営者など
		8 農林漁業従事者	独立して農作物の栽培・収穫、養蚕・家畜・家きん・その他の動物の飼育、林木の育成・伐採・搬出、水産動物採捕・採取・養殖などの仕事に従事している者	農耕作業者、養蚕作業者、養畜作業者、きこり、育林作業者、漁ろう作業者、あま、海草・貝採取作業者、水産養殖作業者など
世帯以外の世帯	その他世帯	9 法人経営者	法人組織（合名、合資、株式会社等）で家族でない使用人5人以上を雇用する会社、団体などの役員 なお、「3」又は「4」か「5」に分類されるべき者でも、程度の高い企画管理、行政事務又は監督事務に従事する者は含める。	社長、会長、取締役、監査役、理事、銀行頭取、相談役、事務次官、局長、総裁、知事、副知事、市長、副市長、区長、町長、村長、教育委員、議員など
		10 自由業者	個人で自分の専門の技能や知識を内容とする仕事に従事する者 ただし、雇用されて働いている者は除く。	弁護士、税理士、公認会計士、開業医、助産師、あんま師、僧侶、神職、画家、図案家、彫刻家、工芸美術家、著述家、作曲家、作詞家、代書人、評論家、生花教授、コンサルタント、個人教授、デザイナーなど
		11 その他	「1」～「10」及び「12」～「13」の分類に当てはまらない者	芸能人（歌手、俳優、落語家など）、モデル、職業スポーツ家（野球選手、競輪選手、力士、騎手など）、内職者など
		12 無職	職業のない者	年金生活者、失業者、住み込みの家事使用人（お手伝いなど）、住み込みの営業上の使用人、主婦、学生、幼児など
		13 家族従業者	家業に従事している者	

(注) 世帯区分は世帯主の職業により分類している。